



あなたと町政をむすぶパイプ役

# 広報むすび

第147号

2020

2

発行 牟岐町議会・牟岐町役場 編集 広報委員会 TEL72-1111(代) 印刷 木村プリントテック  
ホームページアドレス <http://www.town.tokushirna-mugi.lg.jp/>



消防団出初式での「火の用心」三唱



○行政報告	2	○わたしの地区の民生委員・児童委員	14
○議案審議	3	○NASVAの被害者援護制度の概要	15
○補正予算	5	○令和2年牟岐町消防団出初式表彰者	16
○一般質問	6	○放送大学に入学しませんか	17
○『がん検診』受けていますか?	12	○海が吠えた日	18
○令和2年度出張年金相談	13		

皆さんの  
声を  
町政に

## 町長行政報告(要旨)



おさむ ますとみ 町長 治 研富

関・清水地区の一筆地調査を行いました。

徳島県戦略災害プロジェクト推進事業については、車イス対応型の組立式トイレ、折りたたみ式ストレッチャー、フルリクライニング車イス等を購入し、牟岐町民体育館東側の備蓄倉庫に置いていきます。

10月7日に認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲内で支援していただくサポーターを養成するため「認知症サポーター養成講座」を開催、牟岐町内から38名の方が受講されました。

また、日本の民俗芸能や伝統文化を鑑賞することを通して、海部郡内3町の人と人の絆を深め、安心・安全なまちづくりと人権尊重のまちづくりのために「海部三都・阿波物語」を海部郡

防災情報システム整備事業は、既設の設備及び基地局予定地の現地調査を行うとともに拡声機の位置やシステムの仕様などを協議しながら設計中です。

全町津波避難訓練は、12月22日で、今年も時間を変更して9時開始とし、10時から市宇ヶ丘学園で、防災まつりを開催する予定です。

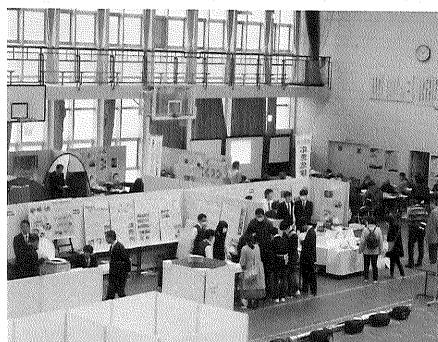


関・清水地区の一筆地調査を行いました。

徳島県戦略災害プロジェクト推進事業については、車イス対応型の組立式トイレ、折りたたみ式ストレッチャー、フルリクライニング車イス等を購入し、牟岐町民体育館東側の備蓄倉庫に置いていきます。

10月7日に認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲内で支援していただくサポーターを養成するため「認知症サポーター養成講座」を開催、牟岐町内から38名の方が受講されました。

また、日本の民俗芸能や伝統文化を鑑賞することを通して、海部郡内3町の人と人の絆を深め、安心・安全なまちづくりと人権尊重のまちづくりのために「海部三都・阿波物語」を海部郡



防災まつり

町村会主催で、11月9日に牟岐町で開催し約400人の参加がありました。

空き家活用現地研修は、船戸荘を活用して、徳島大学建築サークルA.U.T.の大学生が空き家活用現地研修を実施し、徳島県建築士会、フレッセ、かいふの木の家の牟岐町建築事業者と連携して改修事業を完成。

学生たちは、改修事業を通して、各種団体と関わったことから産業祭で運営協力などを行い、地域活性化への取り組みへとつながっています。

イベント関係では、10月26日に牟岐町ウォーキング大会を実施、ウォーキング

と健康食の試食を行い参加者の糖尿病や生活習慣病の予防のため、日頃からのウォーキングなど運動習慣と食事の摂取について考えるきっかけになりました。

10月27日に橘地区の地元有志から立ち上がった、牟岐たちばなプロジェクト主催の牟岐たちばなまつりが開催され、旅をする蝶々アサギマダラもたくさん飛来し、休耕田を活用したイベントにより、地域の「魅力」や「価値」のさらなる向上が図られ、地域が元気になるまつりとなりました。

11月3日には観光協会主催の磯釣大会が開催され、今年も、磯釣客宿泊促進の

ため大会前日に宿泊者を限定として、釣りガールや釣り名人を招きトークショーを開催し、撮影した動画の情報発信を行いました。

また、11月23日に第2回牟岐町にぎわい産業祭が旧牟岐小学校周辺で開催され、68団体の企業や各種団体、サークルにご参加いただき大いに賑わいました。

町内の各種団体が出展することにより、新たな連携が生まれるなど今後の地域活性化に向けて実りのあるイベントとなりました。

また、10月13日に町民運動会を皮切りに、11月2日から3日間文化祭を開催、11月3日に文化のつどい、11月10日に舞踊のつどいを開催しています。

12月8日に牟岐町マラソン大会では、総勢260名の参加をいただいています。

今後、事業等の進捗状況等ご報告させていただきます。

# 12月定例議会の

## 議案の内容と審議

定例議会が12月10日から13日まで開かれ、開会日に町長から行政報告後、条例改正7件、補正予算3件、その他1件の趣旨説明が行われ、その後、行政常任委員会に付託されていた平成30年度各会計決算6件が認定されました。

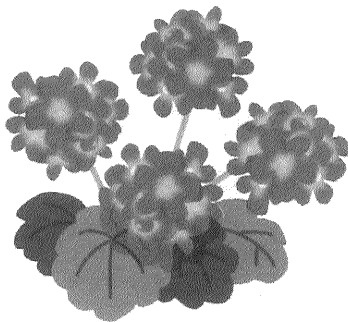
再開日には5名の議員が一般質問で論議がなされ、その後、各議案を審議、町長提出の議案等11件が可決されました。

### 決算認定

- ◎平成30年度牟岐町国民健康保険特別会計決算認定  
(採決の結果、原案認定)
- ◎平成30年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計決算認定  
(原案認定)
- ◎平成30年度牟岐町簡易水道事業会計決算認定  
(原案認定)
- ◎平成30年度牟岐町一般会計決算認定  
(採決の結果、原案認定)
- ◎平成30年度牟岐町後期高齢者医療特別会計決算認定  
(採決の結果、原案認定)

### 条例

- ◎牟岐町職員の分限に関する手続き及び効果に関する条例の一部を改正する条例  
成年被後見人等の権利の制限に係る関係法令の施行に伴い、成年被後見人等の人権が尊重され、欠格条項を設けている各制度について規定を整備するための改正。  
(原案可決)
- ◎牟岐町固定資産評価員及び同補助員に関する条例の一部を改正する条例  
成年被後見人等の権利の制限に係る関係法令の施行に伴い、成年被後見人等の人権が尊重され、欠格条項を設けている各制度について規定を整備するための改正。  
(原案可決)
- ◎牟岐町会計年度任用職員等の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例  
令和2年4月から適用される会計年度任用職員の給料表等の改正。  
(原案可決)
- ◎阿佐海岸鉄道株式会社等に対する固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例  
阿佐海岸鉄道の固定資産税の免除期間を令和6年度まで延長する改正。  
(原案可決)
- ◎牟岐町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例  
幼児教育・保育無償化に伴う食事の提供に伴う費用の取り扱いの変更等の改正。  
(原案可決)
- ◎牟岐町部落差別撤廃・人権擁護に関する条例の一部を改正する条例  
「部落差別の解消の推進に関する法律」の施行により、部落差別の解消に関する教育及び啓発の必要性が明記されたことによる改正。  
(採決の結果、原案可決)



議

案

審

議

# その他

◎牟岐町モデル木造施設  
「モラスコむぎ」指定  
管理者の指定



モラスコむぎ

カインネイチャーネット  
ワークに指定するもので、  
期間は令和5年3月31日ま  
での3年間。  
(原案可決)

# 質 問

(多くの議員発言がありま  
したが、紙面の都合上、一  
部を掲載しています。)

**問** 藤元議員

災害時避難行動要支援者  
台帳を更新することのことだ  
が、要支援者に対して支援  
者は決まっているのか。

**答** 海部住民福祉課長

住民福祉課で名簿を作成  
し、健康生活課、民生委員  
と相談しながら、支援者台  
帳の更新作業を行っていく。

**問** 横尾議員

災害時、アマチュア無線  
の団体との連携はどう考え  
ているのか。

**答** 浜内総務課長

アマチュア無線の団体と  
町で災害時に協力できる体  
制を確立している。

## 賛否の分かれた議案(各議員の賛否)

議案	議員名	一	横	平	喜	堀	森	藤	樫	結果
		山	尾	山	田	内	森	元	谷	
		稔	政	尚	俊	隆	定	雅	千	
			明	道	司	弘	雄	文	重	
									子	
議案第32号	平成30年度牟岐町一般会計歳入歳出決算認定	/	○	○	○	○	○	×	○	認定
議案第33号	平成30年度牟岐町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	/	○	○	○	○	○	×	○	認定
議案第35号	平成30年度牟岐町介護保険特別会計歳入歳出決算認定	/	○	○	○	○	○	×	○	認定
議案第36号	平成30年度牟岐町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	/	○	○	○	○	○	×	○	認定
議案第79号	牟岐町部落差別撤廃・人権擁護に関する条例の一部を改正する条例	/	○	○	○	○	○	×	○	可決

※ 議長 ... / 賛成 ... ○ 反対 ... ×

# 補正予算

◎令和元年度牟岐町一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ479万6千円を追加し、予算総額を34億8036万3千円と定めるもので、内容は表のとおり。

(原案可決)

◎令和元年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ139万1千円を追加し、予算総額を6億7776万6千円と定めるもので、システム改修委託料など。

(原案可決)

◎令和元年度牟岐町介護保険特別会計補正予算

広域連合への負担金の追加で62万9千円を追加し、予算総額を1億25万2千円とするもの。

(原案可決)

## 令和元年度一般会計の予算総額は

# 34億8036万3000円になりました。

12月補正は、4793万6000円の追加です。(原案可決)

### 歳入予算の主なもの

金額	内容	
19,090,000円	繰越金	繰越金
9,000,000円	町債	過疎債

### 歳出予算の主なもの

金額	内容
7,959,000円	地域バス交通振興支援費補助金
8,775,000円	老人保護措置費(追加)
1,500,000円	町道維持補修工事(追加)
9,000,000円	橋梁耐震補修工事(追加)
1,155,000円	消防団出初式
1,765,000円	文化センターエアコン
2,800,000円	町単出羽島漁港北防波堤災害復旧工事

## 217万8千円

### 町民体育館修繕料

(台風被害による窓の修繕)



## 496万3千円

### 中学校修繕料

(外壁・防火シャッター・ブロック塀)



### 問 農業への考え方は

### 答 できるかぎり支援する



きだ しゅんじ 議員 喜田 俊司

**問 喜田議員**  
 早急な農業支援対策の必要性を感じるが、今後どのような取り組みや支援、農業に対する基本的な方針は、牟岐の農業を守る会が、牟岐町の農業の継続や発展のために、新商品の企画や様々なイベントへの参加・開催などを行っている。今後運営上、利益や損失、業務拡大も考えられる。この組織に対する関係性や考え方、どのような取り組みや支援を行うのか。

また、牟岐たちばなまつりでは、アサギマダラプロジェクトチームと牟岐の農

業を守る会が、ともに活動を行い、観光面や地域の活性化のある催しになった。限定地域での開催だが、このチームや、牟岐たちばなまつり開催の支援はできないか。

**答 枅富町長**  
 牟岐町総合戦略に基づき、農作物のブランド化、耕作



放棄地解消物として「もち麦」の栽培拡大に取り組み。基本的な方針については、各地域を基本ベースとし、町全体の農業の将来について協議する場をつくる必要がある。

牟岐の農業を守る会については、将来を支える活発な団体と認識し、担い手確保も含み、県・関係団体とともに支援していく。牟岐たちばなまつりやアサギマダラプロジェクトチームについて今後も、人的支援、物品の貸与とともに、補助金等の紹介を行う。

### 問 老朽化空き家住宅への対応は

### 答 適切な作業処理を実施する

#### 問 喜田議員

老朽化し、解体しないと危険が及ぶ空き家住宅への取り組みを5点問う。

#### 答 枅富町長

① 本事業の重要性に鑑み内容は変更せず継続する。

- ① 老朽化した住宅の解体に対する補助金は、今後も内容を変更せずに継続されるのか。
  - ② 年間の住宅解体件数は何件か。
  - ③ 相続権者がいるが、放置され既に崩壊が始まっている住宅への考え方は。
  - ④ 相続権者がいない、放置され既に崩壊が始まっている住宅への考え方は。
  - ⑤ 災害などで崩壊した住宅についての考え方は。
- ① 平成25年6棟、26年11棟、27年5棟、28年12棟、29年13棟、30年10棟、令和元年度は15棟を除却予定、合計72棟。相続権者がいる場合は、空き家の状況改善を求めたり補助事業の周知などを行う。
  - ② 牟岐町では特定空き家の指定までは行っていない。
  - ③ 原則、所有者との合意形成を踏まえた上で、適切な作業・処理を実施する。

問

高齢者安全運転サポート事業の推奨を

答

幅広く周知を図りたい



ひらやま なおみち 議員  
平山 尚道 議員

問 平山議員

近年、高齢ドライバーによる自動車のペダル踏み間違い事故が多発している。

今後更に増加すると予想され、この対策として徳島県では、高齢者安全運転サポート事業「令和元年度高齢者安全運転支援装置普及促進事業費補助金」という制度がある。

内容は、急加速抑制装置として機能する後付けの安全運転支援装置を購入及び設置する費用の2分の1（上限5万円）を補助するもので、申請受付期間は、令和元年11月1日から令和2

年3月31日までである。

この制度は、自動車による移動が重要であり、高齢ドライバーが10月時点で1082名おられる本町に適していると考えますが、対象が70歳以上であり、現状は、本人や家族に周知されているとは思えない。

町民の安心・安全を第一と考える牟岐町として、悲惨な交通事故を防ぐため、このような制度をより推奨すべきでは。

答 枘富町長

アクセルとブレーキの踏み間違い事故は、年間6千件も発生しており、特に高齢ドライバーによる交通事故などが社会問題となっている。

牟岐町は高齢化率が5割を超えており、自家用車は高齢者の大切な移動手段で

もあるため、高齢ドライバーの交通安全対策は非常に重要であると認識している。現在、役場内にパンフレットを置いて来庁者等に周知しているが、今後は広報誌への掲載や、福祉部局と連携して対象者やその家族なども含め幅広く周知を図る。また、国や県に引き続き本制度の充実強化及び継続をお願いしたい。

令和元年度徳島県高齢者安全運転支援装置普及促進事業費補助金  
70歳以上のドライバー対象

**後付けの安全運転支援装置補助制度**

装置の購入及び設置費用の2分の1(限度額5万円)を補助します!

令和元年度11月1日受付スタート

対象となる方 次の全てを満たす方

- 徳島県内にお住まいの満70歳以上の方  
(令和2年3月31日までに70歳に達する方を含む。)
  - 自動車検査証に記載された所有者又は使用者である方
  - 有効期限内の自動車運転免許証を保有している方
  - 安全運転自主宣言を実施している方
  - 自動車が
    - ・後付けの安全運転支援装置を設置することが可能であること
    - ・自動車検査証の「自家用・業務用の別」欄に「自家用」と記載されたもの
- ※このほか、申請時には誓約していただく事項があります。  
※お一人1台限りとなります。  
※令和元年11月1日から令和2年3月31日までに設置したものが対象となります。

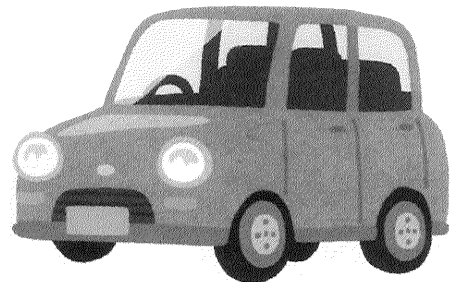
指定事業者一覧 次の指定事業者(県内店舗)で設置したものが対象となります(令和元年10月29日現在)

- オートボックス4店舗 TEL. 088-623-7005(代表)
  - 徳島イエローハット5店舗 TEL. 088-602-7411(代表)
  - 徳島ダイハツモータース8店舗 TEL. 088-662-5111(代表)
  - 徳島トヨタ8店舗 TEL. 088-622-7141(代表)
  - 徳島トヨペット8店舗 TEL. 088-622-2377(代表)
  - トヨタカローラ徳島8店舗 TEL. 088-662-2055(代表)
  - ネットトヨタ徳島8店舗 TEL. 088-653-3241(代表)
- ※最新の指定事業者は、県ホームページを確認してください。

お問い合わせ先 申請内容等に関するお問い合わせはこちらまで

**徳島県危機管理部消費者くらし安全局**  
**消費者くらし政策課 交通安全担当**

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地  
電話 088-621-2287  
※受付時間 8:30~17:15(土日祝日、年末年始を除く)



一般質問

**問** タブレット端末を導入しては

**答** 利用できる範囲で検討したい



よこお まさあき 議員  
横尾 政明

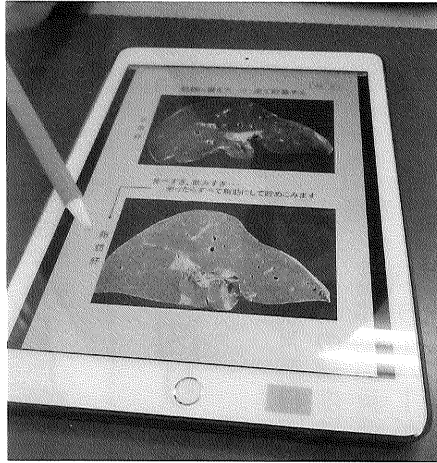
る自治体がある。  
本町も導入してはどうか。

**答** 〔杵富町長〕

タブレット端末は、健康  
生活課と産業課の業務につ  
いて活用している。

業務によっては、非常に  
便利で住民サービスにつな  
がることから、費用対効果  
を検証し、利用できる範囲  
で検討したい。

**問** 〔横尾議員〕  
ノートパソコンよりも安  
価であり性能が高く、ワー  
クスタイル（働き方）変革  
の可能性を秘めたタブレッ  
ト端末を実際に活用してい



タブレットを使った説明

**問** にぎわい産業祭成果は

**答** 取り組みとして効果大であった

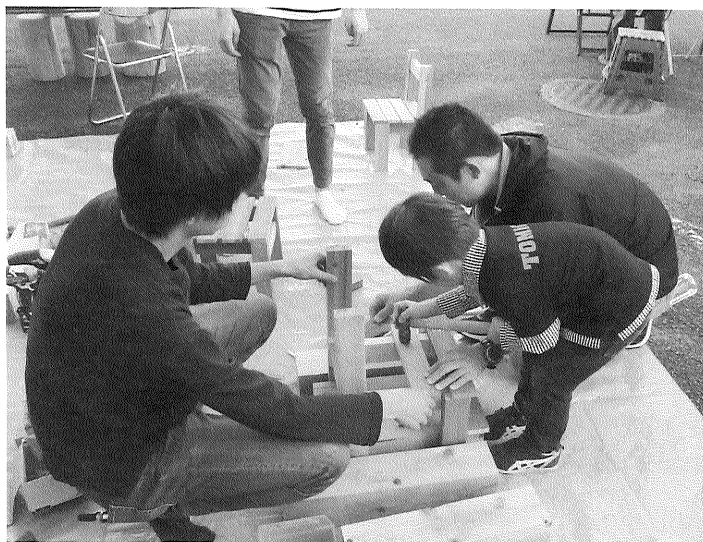
**問** 〔横尾議員〕

実に60以上の出展者があ  
り、他の産業祭、商工祭と  
違い、小・中・高・大学生  
の参加があったことは、例  
をみない取り組みであった。

成果や効果、参加者の声  
はどうであったか。  
また、次回に向けての構  
想は。

**答** 〔杵富町長〕

地域を盛り上げる取り組  
みとして大きな効果があっ  
たと認識している。  
来年も参加したいとの声  
や、地元小・中学生も参加  
できるようにとの要望もあ  
り、来年度は参加体験型と  
して、地元企業、町内外の  
小・中・高・大学生など、  
交流も可能となる仕組みを  
関係団体で進めたい。



にぎわい産業祭



問

先を見据えた認知症対策を

答

サポーターを増やしたい



ふじもと まさふみ 議員 藤元 雅文

問 藤元議員

2045年には、高齢化比率は54・6%に。ここ10年間でも一人暮らしの高齢者は1.8倍に、高齢者だけの世帯は1.4倍に増えており、認知症多発の条件が整いつつある。

- ① 対策の一環として視力・聴力検査を行うべきではないか。
- ② 軽・中度者の補聴器購入費補助制度を検討するべき。
- ③ 認知症サポーターの数が県下最低クラスである。今後の計画は。



認知症サポーター養成講座

答 枘富町長

現時点で検診をする予定はないが、健康相談を行っており、医療機関受診につなげたい。相談があれば助成につながる手続きの支援をしたい。

③ 講師が7名になったので、養成講座の機会を増やしたい。

問

合併処理浄化槽の設置推進を

答

他の自治体の動向によっては検討する

問 藤元議員

今後の課題として、単独処理浄化槽を、いかに早く合併処理浄化槽に切り替えていくかだ。

生活排水が垂れ流しになっており、環境に良くない。

- ① 合併槽、単独槽、汲み取り槽の設置数は。
- ② 汚水処理アクシヨンプランが策定されているが、到達状況と今後の取り組みは。
- ③ 予算の50%ほどが未執行になっており、浄化槽の撤去費用補助を検討すべき。

答 枘富町長

町単独で上乘せ補助を行い普及に努めている。

答 海部住民福祉課長

① 個人宅で517基、事業所等で61基設置されてお

答 宮内税務会計課長

法令改正の際に疑義が生じた場合は、より一層徹底して確認を行い、職員の仕事知識の向上に努め、担当が変わる場合は、的確に引き継ぎを行い、適正な課税業務に努める。また、複数人でチェックを行うなど、チェック体制を整え、業務全般のミス防止に努める。

問

いじめの実態と今後の対策は

答

認知件数はゼロ

問

課税ミス 防止策は

答

チェック体制を整え慎重に

問 藤元議員

行政として当たり前の仕事を間違えれば住民の行政に対する信頼は失墜する。今後の防止策は。

問 藤元議員

「いじめ、過去最多」と報道されているが、本町学校の実態は。

答 峯野教育長

認知件数は、ゼロで教育委員会としては、いじめの発生状況や、対応状況を把握・点検し、必要に応じて学校の取り組みの充実を促すなど、適切な指導・助言を行いたい。

### 問 令和2年度の当初予算編成の方針は

### 答 これまで以上に厳しく予算査定を行う



もり さだお 議員  
森 定雄

牟岐町の平成30年度の決算では、地方債残高が43億5千万円、公債費が4億7千8百万円、積立金が12億5千9百万円となっており、数年前から非常に厳しい財政状況が続いている。

平成30年度の監査意見書では、「従来のイベント事業の見直し、大口補助金先の再検討、委託事業見直し、各課の事業の優先順位、無駄削減など、積極的に業務改革に取り組み、町に適した効果のある施策を推進することが必要である」と書かれているが、これについての意見は、

また、今後、ごみ焼却場の建設、庁舎の建設、残土処理場の建設などに数十億円。老朽化した公共建築物の解体、町道の整備などの大型事業も予定されている。県立病院である海部病院

関連の費用も牟岐町の負担が7億8千万円を超えており、県への返還も始まっている中、今後は更なる厳しい財政運営が予想されるが、令和2年度の当初予算を編成するにあたって、財政を立て直すために、どのような方針で予算編成を行うのか。

### 答 榎富町長

昨年度の決算において、牟岐町の積立残高は、県下で一番少ない額で、公債費、人件費、扶助費を合わせた義務的経費が44%を占めている。公債費では市町村振

興資金債が大幅に増加し、特別会計への操出金や一部事務組合への負担金も毎年増加傾向にあり、財政状況は非常に厳しい。

監査委員の意見書は、非常に重く受け止めており、令和2年度の予算編成方針として、事務事業全般にわたり事務効果・経費削減について徹底した検討を加え、事務事業の廃止、整理統合、簡素化を行いたい。

海部病院関連事業の町負担額は、7億8千万円を超え、毎年牟岐町の財政を大きく圧迫しており、病院用地を30年間で、県に無償で貸し付けるなど、契約も大変重くのしかかっている。

町単独事業も、補助金交付指針に沿った形で厳しく抑制し、補助金の決定にあたっては証拠書類、通帳等の提出を求め、実績報告を詳細に調査し、査定する。施策の選定は、一般財源を伴う投資的事業について、将来の財政負担等を慎重に検討し、計画協議の上、これまで以上に厳しく予算査定を行っていききたい。

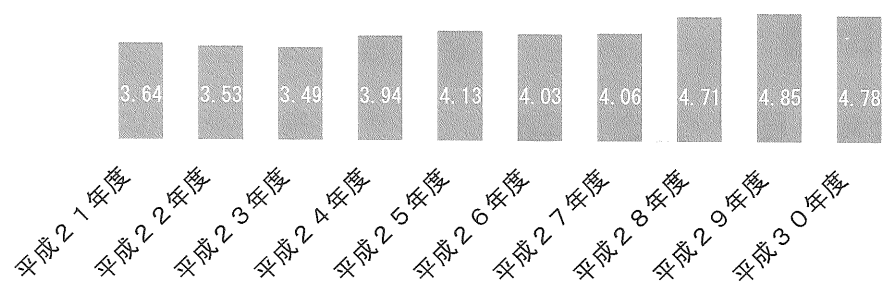
### 答 浜内総務課長

海部病院関連事業費の償還年数は、平成28年度から令和20年度までの23年間となっており、償還額は本年度で2千6百万円余り、令

和2年度で3千5百万円、令和3年度で4千万円弱、令和4年度から償還のピークとなり、それ以降4千百万円程度の償還額が10年ほど続く予定で、今後も非常に厳しい状況が続いていく。

公債費(借金返済額)の推移

(単位：億円)



# 臨時議会

11月18日に開かれ、次の議案審議を行いました。

◎牟岐町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に伴う給料表の改定と勤勉手当の引き上げが主な改正。

(原案可決)

◎令和元年度牟岐町一般会計補正予算

超過勤務手当と人事院勧告に伴う給料改定等で507万2千円追加し、予算総額を34億3242万7千円とするもの。

(原案可決)

◎令和元年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算

収益的支出の営業費用で給与改定に伴う人件費の追加で7万9千円追加するもの。

(原案可決)

◎令和元年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算  
給料改定に伴う人件費の追加で4万8千円追加し、予算総額を6億7637万5千円とするもの。

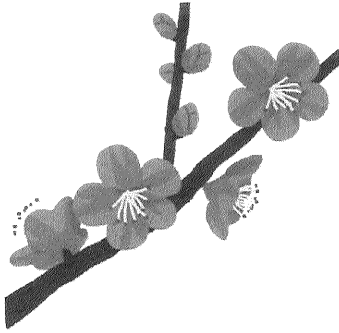
(原案可決)

# 専 決

◎物品購入契約の変更

パソコンの購入で納入時期が9月30日に早まり、消費税を10%から8%に減額して契約。

(原案承認)



## 議会の動き

(11月)

18日 臨時議会

(12月)

4日 全員協議会  
議会運営委員会

10日

第4回定例町議会

13日

14日 徳島駅伝海部郡選手団結団式 (美波町)

27日 広報編集委員会

(1月)

3日 成人式

12日 消防団出初式

18日 道路整備の進展を祝う会 (安芸市)

(2月)

5日 全員協議会

12日 市町村トップセミナー (徳島市)

お気軽に皆さんのご意見感想をお寄せください。「広報編集委員会」電話72-3421 FAX72-2716

## 編集後記

先日、知人夫婦のお宅を訪問した際、奥さん手作りの「おやき」をいただきます。

「おやき」は信州地方の郷土料理ですが、夫婦はどちらも徳島出身です。また、先週は北海道などの郷土料理「いもち」を作ったとのこと。

どうやらユーチューブ(動画共有サービス)の料理動画を観て作られたそうで、情報化社会である今日この頃、日常の楽しみ方も変化しているようです。

今年から、5G(通信量、通信速度などが大幅に増す移动通信システム)のサービスが開始され、自動車の自動運転技術など、多分野でこのサービスが使用されます。

私たちの暮らしもこれから大きく変化することでしょう。

## 『がん検診』受けていますか？

2人に1人ががんにかかる時代。初期の段階ではほとんど自覚症状がありません。

牟岐町では、年々「がん」に関わる医療費が増大しています！！

医療の進歩により、がんは早期発見・早期治療で治すことができる病気になりつつあります。

早く見つけることで、体の負担もお金の負担も和らぎます。

大切な命を守るために、定期的ながん検診を受けましょう。

牟岐町では、集団健診で下記のがん検診を受けられます。

令和2年度の詳しい健診内容については、同封のチラシをご確認ください。

	検査方法		対象者	受診間隔	実施機関
胃	バリウム検査	発泡剤とバリウムを飲んで胃をさまざまな角度から撮影します。	40歳以上 男女	1年に1回	集団健診
	胃内視鏡検査	細い管につけたカメラで胃の内部を直接観察します。	50歳以上 男女	2年に1回	個別医療機関
肺	エックス線検査	肺全体をエックス線で撮影します。	40歳以上 男女	1年に1回	集団健診
大腸	便潜血検査	自宅で2日分の検便をとります。便中の血液の有無を調べます。	40歳以上 男女	1年に1回	集団健診
子宮	子宮細胞診	子宮頸部の組織を綿棒などで採取し、がん細胞の有無を調べます。	20歳以上 女性	2年に1回	集団健診もしくは 個別医療機関
乳	マンモグラフィ	専用の装置に乳房をはさんでエックス線撮影します。	40歳以上 女性	2年に1回	集団健診もしくは 個別医療機関
前立腺	血液検査	血液内に含まれるPSAの量を調べます。	40歳以上 男性	1年に1回	集団健診

お問い合わせ : 役場 健康生活課 72-3417 まで

## 牟岐町プレミアム付商品券のご使用について

◎ご購入されたプレミアム付商品券のご使用期限は、

令和2年2月29日(土)までとなっています。

※現金と交換することはできません。また、お釣りはできません。

※第三者への販売・譲渡をすることはできません。

お問い合わせ 牟岐町住民福祉課 電話 0884-72-3414

# 令和2年度 出張年金相談開設について

★相談は電話予約による完全予約制を実施しておりますので、相談希望日の1ヶ月前から下記の電話番号で予約申し込みをお願いします。

★予約を受付する際には、相談者氏名・基礎年金番号・電話番号・相談内容等について確認をさせていただきます。

★相談当日は、年金手帳・年金証書（受給されている方）等をご持参のうえ、時間内にお越しください。（代理の方は、本人の署名・捺印のある委任状が必要です。）

## 相談日

※予約時間の5分前までにお越しください。

※予約後、ご都合により来所できなくなった場合は、事前にご連絡をお願いします。

相談場所	受付時間	令和2年						令和3年					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
牟岐町高齢者 交流施設浜の家	午前10時～	9日	—	4日	—	6日	—	8日	—	3日	—	4日	—
	午後3時	(木)	—	(木)	—	(木)	—	(木)	—	(木)	—	(木)	—
阿南市 商工業振興センター	午前9時30分～	—	14日	—	2日	—	3日	—	5日	—	7日	—	4日
	午後3時30分	—	(水)	—	(木)	—	(木)	—	(木)	—	(木)	—	(木)

予約申し込み電話番号 徳島南年金事務所 お客様相談室 088-652-1511

# 運転免許の更新場所が変わります

令和2年4月1日から運転免許の更新場所が下記の場所になります。

（牟岐警察署での更新はできなくなります。）

## 運転免許センターの新設

松茂町の運転免許センターに加え、下記免許センターが新設されます。

阿南運転免許センター【新設】

（阿南市富岡町）阿南警察署内

更新した運転免許証は即日発行します。

## 出張更新の開始

優良運転者と高齢者を対象として下記の会場に出張して免許更新手続きを実施します。

更新した運転免許証は、後日交付になります。

牟岐町内での開催場所・日時

・ポルト牟岐【第3水曜日】

	取扱業務	受付時間	準備物
運 転 免 許 証 更 新 申 請	優良運転者	午後1時～午後2時	運転免許証 更新はがき 収入印紙 1,000円×2枚 500円×2枚
	高齢運転者 （70歳以上で高 齢者講習受講済 みの方）	午後0時～午後1時 午後3時～午後4時30分	運転免許証 更新はがき 高齢者講習終了証 収入印紙 1,000円×2枚 500円×2枚

## 問い合わせ先

徳島県警察本部交通部運転免許課 専用ダイヤル088-699-5454

（受付時間：平日午前8時30分～午後5時）

## わたしの地区の民生委員・児童委員

令和元年12月1日から3年間の任期で次の方々が民生委員・児童委員及び主任児童委員として委嘱され、地域の中で相談・支援を行っています

担 当 地 区	担 当 委 員	担 当 地 区	担 当 委 員	担 当 地 区	担 当 委 員
西又・笹見	かわぞえちゆき 川 添 千 幸	上 の 町	まえやまみどり 前 山 美登里	東 の 西	おおたひろゆき 大 田 洋 之
平野・川又・赤水	やがたはつみ 家 形 初 美	杉 王	えびすだによしこ 戎 谷 美 子	古 牟 岐	みやうちあけみ 宮 内 昭 美
辺 川	かげたにゆりこ 蔭 谷 百合子	山 田	みやうちかよせ 宮 内 佳 世	灘	おおばいさくみ 大 梅 さく 美
喜 来 ・ 橘	こたにたみよ 古 谷 多美代	大 谷	まつもとおきむ 松 本 修	内 妻	しろきまさひろ 白 木 正 裕
関 ・ 清 水	いしがみえつこ 石 上 悦 子	西 の 東	ふくおかくみこ 福 岡 久美子	出 羽 島	たなかゆきとし 田 中 幸 壽
川長・天神前	たにぐちみえこ 谷 口 美惠子	西の中・西の西	よし野みよ代 吉 野 美 代	主任児童委員	きむらちひろ 木 村 千 尋
中 の 島	すぎもとひさみ 杉 本 久 美	東 の 東	まざきのりゆき 真 崎 哲 幸	主任児童委員	こばやしるみこ 小 林 留美子
本 町	あまのかずこ 天 野 和 子	東 の 中	はらだたまえ江 原 田 玉 江	※主任児童委員は、全町担当	
本 町	しょうのちよこ 庄 野 千代子	同 倫	かわむらかずひさ 川 村 一 久		

**あなたの地域には必ず民生委員・児童委員がいます。**

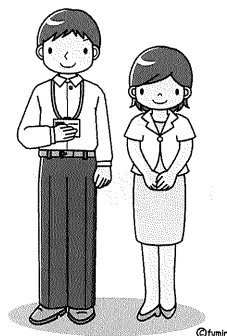
民生委員・児童委員は、すべての地域に配置され活動を行っています。牟岐町では上記の23名の民生委員・児童委員と2名の主任児童委員が活動しています。

**民生委員・児童委員は安心して相談できるボランティアです。**

民生委員は「民生委員法」によって設置が定められています。そしてすべての民生委員は、「児童福祉法」によって、児童委員も兼ねています。また、民生委員・児童委員の中には児童福祉を専門に担当し、活動する「主任児童委員」がいます。

**秘密は守られます。**

民生委員・児童委員及び主任児童委員には「守秘義務」があり、相談内容や秘密が他に漏れることはありません。



## 牟岐町地震津波避難訓練の報告について

実施年月日 令和元年12月22日(日) 09:00~  
 避難者数 851人(1月10日時点での回収済集計表より算出)  
 訓練参加者数 897人(訓練参加機関を含む)

年 度	H27	H28	H29	H30
避難者数	884	1,140	916	965
訓練参加者	985	1,237	968	1,011

多数のご参加ありがとうございました。

## NASVAの被害者援護制度の概要

### ～自動車事故の被害に遭われた方へ～

独立行政法人自動車事故対策機構（ナスバ）では、自動車事故が原因で、脳、脊髄または胸腹部臓器を損傷し、重度の後遺障害を持つため、日常生活動作について常時または随時介護が必要な方に対して、介護料を支給しています。

- ・ 介護料の支給月額：35,400円～209,430円

また、自動車事故が原因で、保護者の方がなくなったり、重度の後遺障害を残すことになったため、生活が困窮しているご家庭のお子様（中学校卒業まで）に対して、育成資金の無利子貸付けを行っています。

- ・ 一時金（初回のみ）：155,000円
- ・ 月額（選択制）：10,000円または20,000円
- ・ 入学支度金（小中学校入学時）：44,000円

自動車事故による脳損傷によって、重度の後遺障害が残り、治療と常時の介護を必要とする方について、重度後遺障害者専門の病院を設置・運営しています。中四国地区では岡山市に「岡山療護センター」があります。

### ○お問い合わせ先

独立行政法人自動車事故対策機構徳島支所電話：088-631-7799

## 後付けの安全運転支援装置補助制度

装置の購入及び設置費用の1/2（限度額5万円）を補助します。一人1台限り

### 対象となる方

- 徳島県内にお住まいの満70歳以上の方  
（令和2年3月31日までに70歳に達する肩を含む）
- 自動車検査証に記載された「所有者」又は「使用者」である方
- 自動車運転免許証を保有している方
- 安全運転自主宣言を実施している方
- 自動車検査証に「自家用」と記載されたもの

### 指定事業者

県内の指定された事業者で設置されたものが対象となります。

- ・ オートボックス・徳島イエローハット・徳島ダイハツモータース
- ・ 徳島トヨタ・徳島トヨペット・トヨタカローラ徳島・ネッツトヨタ徳島

### 問い合わせ先

徳島県消費者くらし安全局消費者くらし政策課 交通安全担当

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地

TEL 088-621-2287

# 令和2年牟岐町消防団出初式 表彰者

消防庁長官永年勤続功労章	まえやま ゆきお 前山 幸雄	わにし きょうじ 和西 強次		
日本消防協会長精績章	とみだ しんじ 富田 伸滋			
日本消防協会長勤続章	ともひさ てつろう 友久 哲朗			
徳島県知事表彰	ともひさ てつろう 友久 哲朗	にった きょうじ 新田 恭二	こしま ひでかず 小島 英和	
徳島県消防協会長功績章	あおき ひろかず 青木 弘和	すぎもと かずお 杉本 一夫		
徳島県消防協会長精績章	おざき としゆき 尾崎 俊之	たなか しげき 田中 繁樹	やまむら さとし 山村 哲	
	おおたけ みちよ 大竹 美智代			
徳島県消防協会長内助の功賞	にった まちよ 新田 真千代	まえやま みつこ 前山 満子	すぎもと よしこ 杉本 芳子	
	たなか えり 田中 絵里			
牟岐警察署長感謝状	あおき ひろかず 青木 弘和			
海部地方分会長表彰	ささき あつお 佐々木 敦生	おかもと ひろみ 岡本 広誠	やまし たつひろ 山西 達大	
	もり しんご 森 慎吾			
牟岐町長表彰	きだ しゆんじ 喜田 俊司	やすひら ひろゆき 泰平 裕之	たにもと だいすけ 谷本 大輔	
	にった たかふみ 新田 貴文	おおの ひかる 大野 光	ささき みちこ 佐々木 美智子	
	さとう しゆんすけ 佐藤 俊祐	たにの しょう 谷野 翔	わだ だいすけ 和田 大佑	

(順不同)

# 徳島県職員・警察官採用説明会

令和2年度に徳島県職員・警察官採用試験の受験を考えている方等への採用説明会を開催します。

【日時・場所】

- ① (警察官・警察事務) 3月9日午後1時30分～
- ② (県職員・技術系) 3月10日午前9時30分～
- ③ (県職員・事務系) 3月10日午後1時30分～

いずれも徳島県庁11階講堂で開催します。

また、3月11日に東京、3月12日に大阪、3月13日に名古屋でも説明会を開催します。詳しくは「徳島県職員採用案内」HPをご覧ください。

【申込期間】

令和2年2月3日～3月2日  
「徳島県職員採用案内」HPからお申し込みください。

【問い合わせ先】

徳島県 人事委員会事務局 TEL 088-621-3211



## 放送大学入学生募集のお知らせ

- 放送大学は、2020年4月入学生を募集しています。
- 10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。
- テレビによる授業だけでなく、学生は授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。
- 心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
- 卒業すれば学士を取得できます。
- 放送授業1科目の授業料は11,000円(入学金は別)。半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。
- 半年だけ在学することも可能です。
- 全国にミニキャンパスと言える学習センターやサテライトスペースが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。
- 資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学徳島学習センター (TEL 088-602-0151) までご請求下さい。
- 出願期間は、第1回が2019年11月26日～2020年2月29日まで、第2回が3月17日まで。

## 南部バス牟岐営業所の移設について

徳島バス南部株式会社の「牟岐営業所」及び「高速バス(エディ号)のバス停留所」が現在の国道沿いから旧海部病院へ一時的に移設します。4月1日よりバスに乗降する場合は、旧海部病院の新営業所にお越しください。

【移設日時：令和2年4月1日】



## 北海道地震津波の記録

## 「海が吠えた日」より

大津波―父に教えられて

大牟岐田 中山 清

私は当時十六歳、日和佐の海部中学校（現日和佐高校）へ始発列車で通学していた。その日は二学期の終業式だった。家族は父母、妹二人で父はするめ釣りの漁から帰っていた。私はいつも午前四時半に起きていたので、もう目が覚めていた。

突然大きな地震が揺れだした。まだ火は使っていないなかったので、父は直ぐに入口の戸を開けた。皆が大黒柱につかまって収まるのを待ったが、随分長い間揺れたように思った。父は「すぐに津波が来るぞ―、家が流されてしまう、着物を着れるだけ着て、海蔵寺へ逃げよう」と言った。

地震が収まるのを待って、皆着れるだけの服を着た。私は位牌と掛蒲団一枚を持って先に飛び出した。海蔵寺へは近道がよいと思いい、北側の観音寺川の方へ向かった。しかし、十メートルぐらいい行った川のそばの道路にはもう津波の第一波が来ており、すぐ

に膝までつかってしまった。慌てて家に引き返したら家の前にはまだ波が来ていない。父に「川の方へ逃げる阿呆があるか―」と叱られた。妹二人を父母が一人ずつ背負い、父はお金と米の入った一斗缶を持って皆が南側の広い道路へ出た。近所の人は既に皆避難して誰もいなかった。

父を先頭に親子五人真暗な町筋を西へ走った。農協の辻を北へ東七間町を進み、すぐ大梅酒店の横を左折又西へ七間町に出て、海蔵寺へ向かって走り続けた。途中いつ頭の上から津波が襲いかかって来るのかと心配しながら、ようやく海蔵寺の石段下までたどり着いた。津波はまだここまで来ていない。しかし石段は避難して来た人でいっぱい身動きできない。父は持って来た一斗缶を中野さん宅の屋根にのせ、私も掛蒲団を道路脇に投げ捨てた。手摺のなかった石段を父が先頭で縦に手をつないで必死に上った。ようやく海蔵寺まで上ったころに下で、「波が来たぞ―」という声が聞えてきた。

焚火にあたりながら夜明けが待ちどおしくまた怖かった。東の空が明るくなってきた。下を見おろすと私の家の方はみんな流れずに屋根が見えてほっとした。しかし川より北側の坊小路はほとんど流れ、観音寺も流れてしまった。特によく遊びに行った井元さんの家が流れてしまい、何も残っていないかったのは気の毒だった。

波も収まって夜も明け、父と家に帰ってみたら床上一メートルぐらいまで波に浸って何もかもめっちゃめっちゃ、入口には大きな木臼がどんと座りごみの山で、その中に浜筋の川辺高蔵さんの表札が流れてきていたのに驚いた。秋にとった芋壺の中のみつま芋も全部流れてしまい畳の上には米の一斗缶が倒れて空っぽになっていた。父が持って逃げた一斗缶はどうきび粉だった。私は位牌を風呂敷で背負って逃げたが、慌ててすっぽ抜かして中には何も無かった。家に帰ってみると畳の上に位牌がのっていた。背負った際に落ちたのが畳の上で浮き上がって、流れずそのまま残っていた。慌てた時はうろたえて失敗ばかりだった。

一週間ぐらい同倫の生田さん宅の一部屋を借りて仮住い、父母は家の後片づけをした。その後長い間二階で生活し不自由な生活だったが、家や家財を流されてしまった人が多かったので辛抱できた。

そして何よりも怪我人がなく嬉しかった。

私たちは南海地震より前の戦時中、昭和十九年十二月七日の東南海地震、二十年一月十三日の三河地震の際にも潮が狂って、難へ避難して福井さん宅へ泊めてもらった。父は釜石や宮古で三陸大津波の話を聞いて、常から津波の時の避難の道順を決めていたようだった。私も百年目にくる津波の話は中学校の地理の授業で習っていたが、いざ地震津波に遭遇したとき、うろたえてしまっ

て逃げ道に失敗した。もし父が戦争から帰っていなかったら、私たち母子だけではどうなっていたか思い出してもゾーッとした。津波の第一波に膝まで浸って父に叱られたことを思い出し、常日ごろから避難場所と道順について家族で話し合って、充分頭に入れておくことが必要と痛感している。

また五十年たった今、建築方式や生活様式も変った。しかも家の中は当時と違って、蛍光灯、ガラス戸、食器棚、書棚、テレビ、洋服タンスなど危険物でいっぱい、地震で倒れたり壊れたりする対策も考え、又プロパンガス、電気器具、石油ストーブなどの地震による火災の対策も考えなくてはならない。

漁港に係留してある漁船はFRP船になり、大型化し船数も何倍にも増加している。

避難路、避難場所についても、昔かけ上った崖は殆どコンクリートよう壁に変っている。どこへ避難するか常に考えておかねばならない。

津波十訓をよく読み、あらゆる対策をきめこまかくたてて、自分の身は自分で守る―鉄則を常に頭の中に入れておき、非常時に対処できるように備えておくべきである。

# 消防団出初式

令和2年1月12日(日)に消防団出初式が開催されました。



## Pick Up Mugi ●● 牟岐町太極拳愛好会

### 活動内容を教えてください。

毎週土曜日、午後7時30分より9時まで練習しています。

### 牟岐町に対する要望は。

若者がUターン、Iターンしたくなるような魅力ある町づくり。

### 今後の目標は。

健康増進と親睦を図ることを目的に練習を続けます。会員募集中。

### 「広報むぎ」の感想は。

引き続き、読みやすくするための工夫をお願いします。



代表者：藤元雅文